「生物模倣技術（バイオミメティクス）がもたらす技術革新と博物館の役割」

◆開催趣旨

生物多様性は、それを利用し人間の叡智を組み合わせて持続可能性実現に寄与しようとする生物模倣（バイオミメティクス）にとって知識基盤となります。膨大な生物学データベースから技術革新をもたらすパラダイムシフトを得るためには、情報科学と博物館の協働が不可欠です。今回、ビッグデータである画像情報を中核とする知識基盤である「バイオミメティクス・データベース・プラットフォーム」の構築と、日本人の自然観がもたらす技術革新とライフスタイルを考える機会を作りました。

皆様に最新の研究成果・情報をご報告し、ご助言、ご意見を頂きたく、公開講演会へぜひご参加をいただきますようお願い申し上げます。

CREST「ナノ科学を基盤とした革新的製造技術の創成」研究領域（研究総括　堀池靖浩）
平成20年度採択チーム　研究課題「階層的に構造化されたバイオミメティック・ナノ表面創製技術の開発」研究代表者　下村政嗣

◆開催日時 ： 2013年3月16日（土）13時～17時

◆開催場所 ： 日本科学未来館 7階イノベーションホール（東京都江東区青海 2-3-6）

◆参加申込 ： E-mail office@poly.es.hokudai.ac.jp

◆参加費 ： 無料

◆申込締切 ： 2013年3月8日（金）

◆問合せ先 ：「生物規範工学」領域事務局

〒001-0021　札幌市北区北21条西10丁目
北海道大学電子科学研究所　生体分子デバイス研究分野研究室内
TEL: 011-706-9360　　FAX: 011-706-9361
E-mail office@poly.es.hokudai.ac.jp